

ここからは、K国女性の誘惑に負けて、人生を台無しにされてしまった男性の事例について紹介していきます。あくまでもK国女性の恐ろしさに対する理解を深めて頂くためのものなので、羨望や嫉妬などの感情を抱いたり、自己投影して興奮したりしないように、ご注意くださいね。

ひとり目は、とある学生さんの話です。

品行方正で成績も優秀。国を背負って立ちたいという志もあったようで、将来は立派な政治家になるんだと、熱い気持ちを語っていたようでした。

しかし、ある日偶然、ネット上にアップロードされたK国女性の動画を発見してしまいました。

それが全ての崩壊の始まりでした。

彼が見たのは、先程紹介したような、K国の爆乳女性が、小悪魔的な表情で胸を揺らし、腰をくねらせながら視聴者の性欲を煽る、シコらせダンス動画でした。まだ学生の彼にとって、その動画はあまりに刺激が強かったようで、視聴を開始してほんの数秒後には完全に勃起してしまいました。

そしてすぐさま、K国女性に操られるかのように、いきり勃った男性器を無我夢中で握りしめ、K国女性の爆乳の、ぷるぷる、ぷるぷる、たぶたぶ、たぶたぶ、というリズムカルな乳揺れに合わせて、皮を上下に、シコシコシコシコ、シコシコシコシコ……と、シゴきはじめました。心の中にいだいていた嫌悪感や敵対心も、K国女性の爆乳揺れ誘惑ダンスであつという間に消し去られ、わけも分からないまま、ただ快感だけをむさぼるかのように、シコシコ、シコシコ、シコシコシコシコ。敵国の女性の思うがままに、上、下、上、下。コスコス、コスコス。

そして最後に、彼女が前かがみになって、爆乳おっぱいの長い谷間を強調しながら、ウィンクと投げキッスをした瞬間、何か大事な物を撃ち抜かれ、膨らんだ風船が弾けるかのように、射精してしまったのです。

それからというもの、彼は勉強するといって部屋にこもっては、動画を漁り、ペンを握らなければいけないはずのその手で、勃起したペニスを握りしめ、シゴきあげ、ティッシュに精液をしみ込ませる、売国マゾオナニーを繰り返しました。

彼もこのままではダメだということには気づいていたようで、何度も禁欲に挑戦しましたが、男を射精させる術を知り尽くしたK国の爆乳工作員と、性欲に囚われた思春期男子では、相性最悪。

彼の意思はK国女性の、メートル越えの爆乳の深く長い谷間で、完膚なきまでに叩きのめされ、人一倍あつたはずの愛国心も、K国女性の爆乳エロエロシコらせダンスの前では、なんの役に立たず、ただひたすらに時間と体力と精液を、搾り取られ続けました。

射精の直後は、毎回酷い後悔と自己嫌悪に襲われるのですが、賢者タイムも長くは続きません。彼の金玉は無情にも精液を作り続け、煮えたぎらせ、10分もしないうちに、再び射精の欲求が、フツフツと湧き上がってきてしまうのでした。

その後、模試でA判定を取ったこともある大学入試に不合格となった彼は、今は表向きは浪人生という立場で、日々売国マゾオナニーに励んでいるようです。

このように、K国女性は、未来ある若者の価値観を塗り替え、悪い色へと染め上げてしまいます。彼女達はただ姿をみせるだけで、いやらしい視線で見つめるだけで、いとも簡単に男を廃人へと突き落としますので、K国人爆乳女性の動画の視聴は、できる限りお控えください。

次に紹介するのは、とあるサラリーマンの男性のお話です。学生時代、彼女も作らず勉学に専念していた彼は、努力の甲斐あつて一流企業に就職することに成功しました。しかし、そのせいで女性への耐性はゼロ。そんな彼がK国女性の誘惑に抵抗できる訳もありません。

社会人になった彼は、一人暮らしを始めた矢先、動画投稿サイトでK国人爆乳女性のダンス動画を発見してしまいました。女性経験の全くなかつた彼は、K国女性がメートル越えの爆乳をカメラギリギリに近づけて、自信満々にムニムニと揉みしだく姿や、バルン、バルンと重たげに揺らしたり、前かがみになって谷間を強調している姿を見せつけられた結果、我慢する暇もなく一瞬で勃起させられてしまいました。

彼の就職した会社のライバル企業はK国の会社でしたので、K国に対する敵対心は人一倍強かつたはずなのですが、そんな上辺だけの愛社精神など、K国女性の爆乳の前では何の役にも立たず、まるでオナニーを覚えた猿のように……

シコシコシコシコ。シコシコシコシコ。

シコシコシコシコシコシコシコ。

……と、惨めで無様な自慰行為をはじめてしまいました。

どうやら彼もマゾの素質があったのでしょう。『ダメなのに感じてしまう』『抵抗したいのに逆らえない』『我慢しないといけないのに耐えられない』といった状況にマゾ心をくすぐられてしまったようで、K国への嫌悪感も、会社を裏切る背徳感も、K国女性の爆乳によって、快感へと変換されてしまい、ただ快感を貪るかのように……

シコシコ。シコシコ。シコシコシコシコ。

勃起した肉棒を力いっぱい握りしめ、つま先までピンと足を伸ばし、皮を上下にシゴきあげる、弱体化間違い無しの体に悪い方法で……

シコ。シコ。シコシコシコシコ。シコシコシコシコ。

先っぽから悔し涙を流しながら、自分で自分を追い込んで……

シコシコシコシコ。シコシコシコシコ。

そして最後には、

「K国女性様エロすぎ」

「K国女性様最高」

「K国女性様に服従します」

などと、気持ちの悪い敗北宣言を頭の中で繰り返しながら、射精してしまいました。

男性の一人暮らしというのは、自慰行為を制限されることがない、無防備な状態。そんな防御力ゼロの男性をシコらせるのは、K国女性にとっては赤子の手をひねるよりも簡単なこと。彼女達の思惑通り、彼は何度も何度も、K国女性の爆乳揺れ動画を見ながら射精しました。そしてその行為は、彼の日常をも蝕んで行きました。会社で資料を作成しているときも、会議に参加しているときも、金玉の奥から湧き上がってくる性欲を止められず、数時間おきにトイレに駆け込んで、K国女性の爆乳揺れ動画を再生しながら、汚い欲望をトイレに吐き出し続けました。

離席の多くなった彼は、当然仕事の成果も上げられず、職場での居場所を失うことになりました。高校受験に大学受験に就職活動と、何年もかけて積み上げてきたものを、たった1人のK国女性の爆乳によって、台無しにされてしまったのです。

これだけなら1人の変態マゾの可哀想なエピソードで済みますが、もし仮に、大多数の国民男性が同じ状態になってしまったら、どうなってしまうのでしょうか？会社の男子トイレは大渋滞。業務の生産性は著しく低下し、国際社会で戦えるだけの競争力を失ってしまうことは、火を見るより明らかです。

さて、2名の被害者について紹介いたしましたが、彼らの二の舞にならないためにはどうしたらよいのでしょうか。それは、K国女性の誘惑への耐性をつけるしかありません。そこで、今からK国女性の誘惑に負けないための、練習をしておきましょう。これから私が、視聴者の皆さんが射精したくて射精したくて堪らなくなるように誘導しますので、負けないように、限界まで我慢してみましょう。

それでは……いきますよ……

すう……ふうう……ふふっ。それにしても、K国女性様のおっぱい、とっても大きいですね。K国女性のJカップ爆乳おっぱい。こんなドスケベ爆乳エロエロおっぱいなんて見せつけられたら、金玉が勝手にドクドクと精子作り始めて、おちんちん、イライラしてきちゃいますよね。

どうしました？

私の口から、「おちんちん」なんて下品な言葉を言われるのは、興奮してしまいますか？

ほら、もっと言ってあげます。

おちんちん。おちんちん。

敵国女性に敗北する妄想で勃起する、変態マゾちんちん。

敵国女性の誘惑に全然勝てない、よわよわのザコちんちん。

ほら、見てください？K国女性様が自信満々でおっぱいを揺らしてますよ？あなたの弱—いおちんちんに射精グセを植え付けて、国を乗っ取るために。

悔しいですね。ムカつきますね。

でも、あなたはマゾだから、脳みそよりもおちんちんがイライラしてきて、金玉グツグツに煮たってきちゃうんですよ。

ちんちんイライラ。金玉グツグツ。

ほらほら、もうおちんちん負けちゃいますね。

負けちゃう。負けちゃう。K国女性様にマゾちんちん負けちゃう。

仕方ないですよ。だって相手は、色仕掛けのプロなんですから。オナニー中毒の変態マゾチンポなんかが敵う相手じゃありません。マゾだから仕方ない。K国女性様がエロすぎるから、仕方ない。弱いチンポをぶら下げて生まれてしまった時点で、あなたはK国の爆乳女性に屈服するしかないって、決まっていたんです。わかったらさっさと諦めて、臭くて汚い精液ぶちまけて、K国女性様に服従宣言しましょうね。ほーら、おちんちんの皮をむいて、もどして、むいて、もどして、うーえ、しーた。うーえ、しーた。上下。上下。シコシコシコシコ。シコシコシコシコ。包茎悪化お構い無しの皮オナニー、気持ちいいですね。さあ、おちんちんの皮を根元に寄せ集めて、そのままおちんちんの付け根を圧迫してみましょう。根元ギュツギュ。根元ギュツギュ。足をつま先までピンとのばせば、もっと気持ちよくなれますよ。おちんちんに(悪)い足ピン圧迫オナニーで、センズリ専用チンポに磨きをかけて、もっと弱くなっちゃいましょうね。

ほら、おちんちんの根本、股間の奥に意識を集中。グツグツに煮えたぎった精液が、どんどん登ってきてますね。勃起チンポに吸い上げられて、もう溢れちゃいそう。それ、早くぶちまけたいですよ。

んっ……はあああ……あんっ。

気持ちいい…おちんぽ気持ちいい。

K国女性様にシコらされるの最高。

敵国の女なのに、負けちゃダメなのに、ちんぽ気持ち良すぎて勝てにやい。負ける。マゾちんちん負けちゃう。

シコシコシコシコ。シコシコシコシコ。

あんっ。もうだめ。出る出る。精子出る。

はあっ、あっ、もうイク。イクイクイクイク、イククウーン。

ドクッ、ドクッ、ドクッ……。

ピュッ、ピュッ、ピュー。

ほら、もっと。もっとですよ。

金玉に溜まった子種汁、全部K国女性様に捧げましょうね。

はーい、びゅくびゅくびゅっくーん。

……はい、いかがでしたでしょうか？多少下品な言葉を使いましたが、ちゃんと我慢できましたか？もしも射精してしまった場合も、慌てることはありません。繰り返し視聴して、K国女性への耐性をつけられるよう、頑張りましょうね。